

中学中学部：国語・数学

名称	マッチングボード
教科・領域	国語・数学
対象	中学部 3年 5グループ
指導形態	個別指導

写真等



ねらい	マッチングの指導において、上に重ねる学習を積んできている生徒に対し、見本の下に置くことをエラーレスで学習させる。
使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・正方形のカードは、見本として枠の中に入れておく。 ・長方形のカードを1枚ずつ渡し、マッチングさせる。 ・渡されたカードは、見本の枠には入らないので、枠にぴったりとはまる見本の下にカードを入れることができる。
作り方	<ul style="list-style-type: none"> ・カードはエクセルで枠を調整した上で印刷、ラミネートする。 ・枠は、ワードのオートシェイプで下書きをして印刷。それを厚紙にはりつける。 (手書きの下書きよりもきれいに仕上がり、量産も可能。A4サイズで整理もしやすい。) ・枠の木(100均)を切り、木工用ボンドではりつける。

名称	文字と絵カードボード
教科・領域	国語・数学
対象	中学3年4グループ
指導形態	全体指導で個々に操作している

写真等

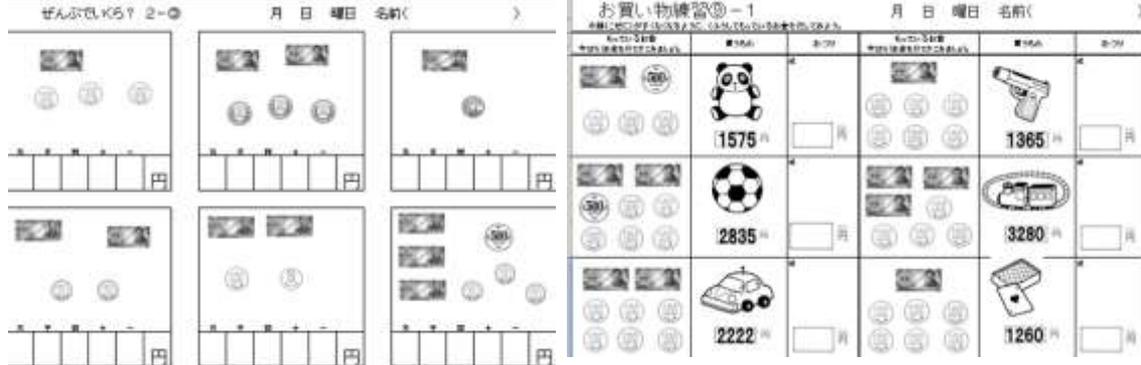


ねらい	「あいうえお」～「なにぬねの」まで文字カードを並べることができる。 絵カードの名前を右の文字カードから取って並べることができる。
使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・あ行からな行まで文字を右に並べる(生徒の実態に応じてあ行だけ渡す、全部のカードの中から探す) ・並べたら左に絵カードを一枚置き、右のカードから文字カードを取り置く。 ・出来たら教員が確認し、一文字ずつ読む。 ・文字を戻す。 ・次の絵カードに変える。
作り方	<ul style="list-style-type: none"> ・文字カードはコピーし、ラミネートしたものを切り、裏にマジックファスナーをつける ・絵カードは公文のカードを縮小コピー、またはスキャンしてからパソコンで調整し文字カードと同様に作る ・ファイルにマジックファスナーをつける

名称	絵と文字のマッチング
教科・領域	国語・数学
対象	中学部1年生 A チーム：山グループ
指導形態	集団学習
写真等	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・見本と同じようにひらがなカードを貼ることができる。 ・2文字のかたまりと単語を区別して貼ることができる。 ・見本がなくても空欄にひらがなカードを貼ることができる。
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ①見本の隣に文字が空欄の絵を提示しておく。 ②文字カード（単語、2文字、3文字）を置いておく。（子どもの実態に合わせて数、位置等を調整する。） ③空欄に文字カードを埋めさせる。
作り方	<ol style="list-style-type: none"> ①ワードに絵と文字の枠をはりつける。 ②カラー印刷してラミネートする。 ③文字カードを枠に合わせて作成し、ラミネートする。 ④裏にマグネットを貼る。

名称	お金の学習
教科・領域	数学
対象	中学部2年1組 6名
指導形態	一斉指導

写真等



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○お金の数え方に慣れる。 ○買い物時に出すお金を選ぶことができる。
使い方	<ul style="list-style-type: none"> ○プリント学習で、お金の数え方、買い物時に出すお金の選択に慣れる。(プリントの種類多数あり) ○見本のお金(財布:数百円の安物を用意)、商品を使い、買い物の練習をする。(プリントで学習したことを買い物の場面で練習する)
作り方	<ul style="list-style-type: none"> ○日本銀行ホームページ掲載の見本のお金のデータを、エクセルに貼り付けプリントを作成。 ○スーパーで購入した食材をデジカメに取り、カラー印刷とパウチをする。 ○上記お金の見本データを印刷し、小銭には色を塗ってパウチをし、見本のお金を作製。

